(中国乙26)H7N9鳥インフルエンザ発生推移

発表:2017年10月12日衛生計生委

作成:2017年10月17日

日中医療衛生情報研究所

- 2013年3月30日に最初の患者が、上海(2名)、安徽省 (1名)が発見されてからこれまでに5つのピークが出 ている。
- 2017年は前半6か月だけだが、過去一年の患者数を2倍、死者数ほぼ4倍と大きく上回っており、この流行は 異常に見える。
- 2017年3月からは、鳥~鳥間のアウトブレイクが発生しだした。9月14日時点まででは、
 - 湖南省永州市、河北省平頂山市、河南省邢台市、天津市、 陝西省榆林市、内蒙古フフホト市、内蒙古ボグト市、黒竜 江省双鴨山市、安徽省滁州市の9か所で大量発生

乙26:H7N9鳥インフルエンザ (集団発生リスト)

2017年初夏になって、鳥間での集団発生が連続。H5N1などの 病原性のものではないH7N9における集団発生という事実が 気になり、ここにリスト化してみました。

- 98月26日の安徽省滁州市: https://wp.me/p66Elr-22x
- ⑧6月16日の黒竜江省双鴨山市情報: http://wp.me/p66Elr-1TZ
- ⑦6月12日の内蒙古ボグト市情報: http://wp.me/p66Elr-1RU
- ⑥6月08日の内蒙古フフホト市情報: http://wp.me/p66Elr-1Rv
- ⑤6月01日の陝西省榆林市情報: http://wp.me/p66Elr-1QX
- ④5月25日の天津市情報: http://wp.me/p66EIr-1PV
- ③5月5日の河北省邢台市情報: http://wp.me/p66EIr-1KE
- ②5月13日の河南省平頂山市情報: http://wp.me/p66Elr-108)
- ①3月25日の湖南省永州市情報: https://wp.me/p66Elr-1CT)





